

# 広がる未来へ

3

## 廃棄物リサイクルプロジェクト

**私**たちが暮らしの中で出すゴミは、限りある地球資源から作られています。家庭・事業所・工場・農家などの活動から発生する廃棄物を、資源・エネルギーとしてできる限り再利用するとともに、処理にかかる環境負荷を少しでも減らし、安心して暮らせる持続性の高い地域づくりを推進していきます。

### 1 一般廃棄物から炭化物を製造

ごみ処理施設として全国で初めてPF事業を導入した『田原リサイクルセンター炭生館』が、平成17年



### 1 ごみから作られた炭化物

出来上がった炭化物は、コークス代替品や保温材代替品として有効活用し、資源循環に貢献。

## 【たはらエコ・ガーデンシティ構想】

4月に稼働しました。ここでは、家庭などから出る燃えるごみを蒸し焼きにして「炭化物」を作っています。

### 2 畜産などの廃棄物利用

家畜ふん尿や下水道汚泥などのたい肥化、燃料化などを推進しています。牛3万頭、豚11万頭、鶏130万羽と畜産農業の盛んな渥美半島では、家畜排せつ物が大量に出ます。田原市内のエコセンターでは、家畜排せつ物のたい肥化を行っています。(平成17年度搬入量2万2127t、販売実績1万1784t)

### 3 3Rの推進

リデュース (Reduce) … ごみの減量  
リユース (Reuse) … 繰り返し使う  
リサイクル (Recycle) … 再利用  
スリールを3Rといえます。

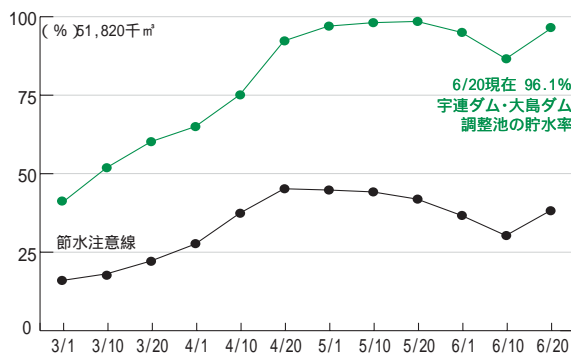
分別の徹底、リサイクル品利用など、廃棄物の資源(素材・エネルギー)化や再利用を促進していきます。

エコエネ推進室 23局7401

FAX 23局0669

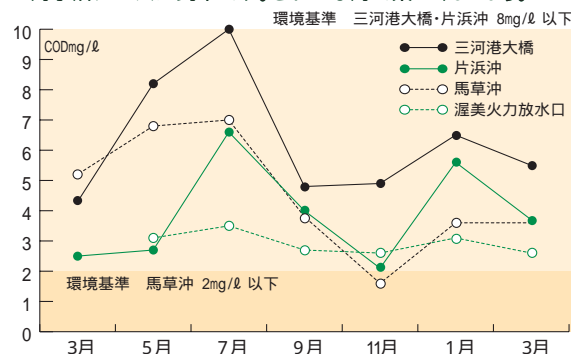
### 宇連ダム・大島ダム・調整池の貯水率

水がたくさん必要な季節です。節水を心がけ大切に使いましょう。



### 三河湾の水質調査結果

海水浴シーズン到来です。きれいな海で楽しみましょう。



## 菜の花だより

エコエネ推進室 23局7401

5月13日、香川県高松市において『第6回全国菜の花サミット』が開催され、全国の「菜の花プロジェクト」に取り組む方々が一同に集まりました。田原市からは『NPO法人田原菜の花エコネットワーク』の会員4名



第6回全国菜の花サミットに参加しました。理事長の大羽幸雄さんば「きっかけはそれぞれ違うが、どの団体も熱意は同じ。地域ぐるみで取り組んでいこうという勢いが感じられた」と、副理事長の安田和司さんば「田原のように行政と市民がともに取り組んでいる事例は全国でも珍しい。これを生かして、農業産出額全国第1位のこの土地で、どれだけすそ野を広げていけるかが今後の課題」と振り返りました。「菜の花プロジェクト」の取り組みは、日本全国で100を超える団体などで行われています。ヨーロッパでは、菜種油から作った燃料で直接ディーゼル車を動かしています。